

飛翔

発行責任者
平塚MAC
古和田喜昭



年頭の挨拶

MACが輝き続ける 一年でありますように

会長 古和田 喜昭

明けましておめでとうございます。
会員各位におかれましては
は恙無い新年を迎えられた

事と存じます。
本年もどうぞ宜しくお願い
申し上げます。

日本を取り巻く環境の変化

昨年は国の内外を問わず、
激動の一年でした。今年は何
んな年になるのでしょうか。
か。四海一段と波高く、
日々安穩に暮らすこと東洋
の楽園にどんな渦潮がおし
よせてくるのでしょうか、
果たして捌き切れるか、何
より英知の結集が望まれま
す。

政治は、経済は、外交は、
環境問題は、e.t.c.。
安部一強支配にはピーク
アウトがささやかれ始めて

今年も自然災害から

目はなせません

地球温暖化が正に焦眉の
急を告げています。
最後の砦であった海がと
うとう堪忍袋の緒を切つて
仕舞った。世界各地に見る
異常気象、とりわけ、集中
豪雨、干ばつ、竜巻が頻発
し未曾有の災害をもたらし

悲鳴を上げている地球に

遅々として進まぬ対策、更
なるダメージを受ける前に

マックの今後を考え更なる発展を

大いなる知恵はないもので
しょうか。

さて、翻ってマックにつ
いて語りましょう。一部の
サークルでは開催数、参加
者が増え、活性化の兆しが
見え始めています。未だほ
んの緒に就いたばかり、こ
の芽に養分を与え、苔から
花へと咲かせましょう。こ
の養分となるのが若手の入
会です、考えて見て下さい、
マックの年令構成を、60代
から順に10人、40人、10人
です。根っ子が弱く先細り
です。私も微力ながら思索
を重ね、公共施設を活用し
てポスターの張り出し、又
行政の支援を求めて平塚市
役所はもとより、大磯、二
宮までPR行脚を試みまし
たが公頼みは限界がありま
す。そこで私の考えた対策

パークゴルフの会

3時間遅れ

12月3日、23回目を数えた
平塚MACパークゴルフの
会ですが、初めて雨が上が
るのを待つて、3時間遅れ

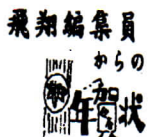
雨上がりの熱戦

集合時間には降っていた
雨も、メンバーの熱意でス
タート時点では上がり、ホ
ールを重なるころには晴れ
間がのぞき、上着を脱ぐひ
とまで、10名の参加者で熱
戦が繰り広げられました。

今回は3月に今年度の最
終戦が行われます。
多くのメンバーの参戦を
お待ちしております。

当面のスケジュール

- 1月20日(水) 新年会
- パソコン勉強会
- 1月14日・28日(各木)
- 2月8日(月) 学習会
- 2月24日(水) 歩く会
- 3月24日(水) 囲碁を楽しむ会
- 1月8日・15日・22日(各金)



「飛翔」の発行は今月号から15年目に入ります
14年間休むことなく発行
してきました。今月号か
ら15年目に入りました。
「飛翔」は平塚MAC
の歴史であり、今後も発
行を継続して行きます。
編集員一同今年も頑張
りますのでよろしくお願
い致します。

次号の発行は2月18日です